

2020.9.11

日本生命小山支社様が子供たちに食糧支援を

日本生命小山支社様（中尾仁彦支社長）の食糧支援の贈呈式に当法人の理事長中尾が出席しました。

同社はSDGsの取組として、これまで社会貢献活動や地域清掃活動を継続的に行っていますが、今回は県南地区にある子どもの貧困対策の活動を展開している3施設（おひさま、シリウス、たんぼぼ）へ、職員の皆様が中心となり、困窮する子供たちへの救援物資として食料品を募ったところ、大量の食料品が集まったとのことで、9月11日（金）同社事務所内において、夕礼の場で支援していただいた約50名の職員の皆様が見守る中、3施設の各理事長に贈呈されました。

今回、食料支援を行った経緯として、中尾支社長は、「3月以降、コロナ禍によって、学校が休校となり給食が止まってしまったが、子供たちの中には、これが唯一安定した食事で、それがなくなったことで辛い思いをしている子供たちがいることを、ロータリークラブの活動の中で知った」とし、「身近なところにこのように困っている子供たちがいたことに驚くとともに、少しでも手を差し伸べたいとの思いから、職員にも呼びかけたところに多くの賛同と支援を受けることができた」と語っていただいた。

また、支援を受けた各理事長からは、「子供たち本人も我々施設としても、当事者がSOSを出すのはなかなか難しい環境にある中、今回のように、子供たちの存在を知っていただき、手を差し伸べていただけるのは大変有難い」とそれぞれ同じように感謝の念が述べられました。

当法人理事長の中尾も、「コロナ禍によって、今後このような子供たちがさらに増えていくことが予想されます。一人でも多くの方に気がついていただき、またそれを家族、友人と伝えていただくことで大きな支援の輪が広がっていくと思うので、引き続き、このような子供たちに目を向けていただければ有難いです」と呼び掛けました。（了）



左:中尾理事長 挨拶
右:中尾支社長 挨拶
下:3施設へ贈呈式



左2番目:石河理事長(たんぼぼ) 左4番目:高橋理事長(おひさま) 右2番目:栗本理事長(ビリーブ)